

ボランティア活動に行く前にお読みください！

1. 活動の心構え

『自己完結』『自己責任』
『被災地・被災者への配慮』『多様性の尊重』

- 自分で準備できることは自分でやりましょう。
- 無理をせず、自分のできる活動に参加しましょう。
- 依頼者の気持ちを尊重し、思いやりを持って接しましょう！
- 一人ひとりと向き合う姿勢が大切です。



2. 活動するときの注意

『無事に作業を進めるために!』

- 安全には十分注意してください。
- 十分に休憩を取り、水分補給をしましょう。
- 少しでも危険と思われたら、活動を中断してください。
- 必ず2人以上で行動してください。持ち場を離れるときはリーダーに報告してください。



休憩 1時間に1~2回

水分

自分の身は自分で守ってください

『寄りそう気持ちを大切に』

- ゴミが必要なものかについては、依頼者に確認してください。
- 被災地でのカメラ撮影等は控えてください。被災者のプライバシーは守りましょう。
- マスコミ等からの取材に対しては、不確実な情報は話さないでください。
- 謝礼は受け取らないでください。
(お茶やジュースくらいであれば気持ちよくいただきます)



3. 活動が終わったら

15:30までに作業終了!

『16:00までに戻ってくる!』

- 事情により、16:00までに戻れない場合は必ず連絡してください。
- 依頼者に、作業終了の確認をお願いしてください。
- 明日以降の活動継続を希望されるかどうかを依頼者に確認してください。

4. こんな時は連絡を!

- ケガをした時
- 体調が悪くなった時
- 依頼された以外の活動を頼まれた時
- 判断に困った時
- 問題が発生した時など



東かがわ市災害
ボランティアセンター
TEL 0879-26-1122

あなたの体調は万全ですか？



今日は、ボランティア活動にお越しくださり、ありがとうございます。
より良い活動にご参加いただくために皆さんにお伺いします。

- 熱はありませんか？体はだるくありませんか？
- 昨夜、十分に睡眠を取りましたか？
- 食欲は十分ですか？下痢などはありませんか？
- 頭痛や胸痛はありませんか？
- 疲労はありませんか？

皆さんに万が一のことがあれば、ボランティア活動がストップしてしまいます。

上記に当てはまるものがある場合は必ず申し出てください！

『災害ボランティアセンターにおける活動の流れ』

① ニーズ受付



被災者からの依頼を受け付けます。必要に応じて、依頼促進のチラシ配付や現地調査を行います。

② ボランティア受付



受付票とボランティア活動保険加入カードへの記入、名札の作成を行います。

③ オリエンテーション

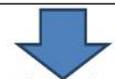


被災者のプライバシーの保護や寄り添うことの大切さなど活動上の留意事項等の説明を受けます。

④ マッチング



被災者からの依頼内容の説明を聞き、参加したい活動に手を挙げ、活動先を選択します。



⑧ 活動報告



リーダーは活動状況と活動継続の有無をスタッフに報告します。活動継続が必要な場合は引継ぎ事項を伝えます。

⑦ ボランティア活動



「被災者に『寄り添う』」という気持ちを大切にしながら、ボランティア活動を行います。

⑥ 資材の貸し出し・送迎



必要な資材等の貸し出しのチェックを受けます。必要に応じて作業車両の貸し出しやボランティアの送迎も行われます。

⑤ グルーピング



グループをつくり、リーダーを決め、詳しい依頼内容の説明を受けます。

団体行動